

我孫子市消費者の会

お知らせ

2010年10月20日 第36期 No. 7-412号

事務局 〒270-1143 我孫子市天王台3-7-1-201 和田三千代方 TEL 04-7183-1434

<http://www.abikoshi-syuhisyanokai.com/>

講演会 11月13日(土)

悪質商法のやり得を許さない！
消費者訴訟の先頭に立つ弁護士に聞く

13:30～16:00 アビイホール

(イトーヨーカドー3階)

講演 「多発する悪質商法とその救済」

講師 紀藤正樹 弁護士

リンク総合法律事務所長

東京第二弁護士会所属

テレビでもおなじみの紀藤正樹弁護士においでいただけることになりました。是非ご参加ください。

千葉県の「消費生活の安定と向上に向けた県民提案事業」としての講演会です。

チラシを配布しますが、このチラシを使って、お友達をお誘いください。私は悪質商法なんか関係ないと思わないでください。手を変え品を変え、善良な市民をだます手口は、後を断ちません。特にこのところ、我孫子が狙われています。

消費者の会としても、講演の後、寸劇「あなたは狙われている・悪質商法にかからないために」パートⅡを上演します。さて、どんな劇になるでしょう。

ステッカーを玄関に張りましょう

「訪問販売による一切の勧誘・契約をお断りします」というステッカーを、「全国消費者行政ウォッチねっと」で作りました。会で購入(一枚30円)して、会員の皆さんに配布することにしました。

使い方は裏面に詳しく書いてあります。玄関の良く見えるところに張ってください。効

果はあると言われていました。

今、ウォッチねっとでは、電話による不招請勧誘を止めさせる方法を考えようとしています。

11月定例会

11月1日(月) 13:30～16:00

我孫子南近隣センター8F 調理室

定例勉強会として、石けんについて「赤星たみこさんの講演と工場見学の報告」

12月定例会の予告

12月6日(月) 13:30～16:00

我孫子南近隣センター8F 調理室

「散骨を経験して」の報告

10月4日の定例勉強会として、安田久子さんに上記の題でお話いただきました。

栗原さんが報告を書いてくださいました。

散骨葬・先日ご主人を亡くされた安田久子さんに、海での散骨をされたというので、会でお話を聞きました。身近な人から具体的に聞いたのは初めてだったので、大変心に深く聞くことができました。

ご主人は急死でしたが、以前から息子さんたちに葬儀の希望を伝えていらしたということで、ご主人のお考えを実現しようと決心したということでした。

散骨の業者はネットで調べ、49日に熱海から貸切の船を出してもらい、身内だけで済ませたそうです。骨は事前に業者が預かり、細かい粉状にしてくれたので、当日リュックで集合地まで持って行ったということでした。船内では故人の好きだった音楽のCDを流し、散骨後、船で3回旋回し汽笛と共にお別れをしてきたそうです。故人の意志で戒名もつけなかったとのことですが、今もとてもさわやかな気持ちでいるとおっしゃっていました。

バス見学会報告

9月28日、26名の参加で今年度初のバス見学会を行いました。

まず向かったのは阿見町にある茨城大学農学部。担当の新田洋司先生の「地域社会と連携した環境保全型バイオ燃料社会の構築」というパワーポイントを使ってのお話を伺いました。

「食料生産・経済と競合しないバイオ燃料作物を用いて、バイオ燃料を生産し地域展開をはかる。また、地域の生態系機能改善をはかる」というのが、このプロジェクトの目的。具体的にはスイートソルガムを耕作放棄地や休耕田で栽培し、アルコール発酵・蒸留・精製をしてバイオ燃料を作り、液を絞った後の廃棄物も飼料にするというものです。

スイートソルガムは沖縄から北海道まで、日本ならどこでも栽培でき、土壌をあまり選ばない、生育が早い、等がメリット。地域でのバイオ燃料生産には、5千万円くらいで出来る設備があればOK。

お話はとても分かり易く面白く、あっという間に1時間半を越え、実験圃場を見せていただき、絞り・発酵・蒸留・精製の設備も現場で説明いただきました。

人間はいつまでの化石燃料に頼ってられないことは解っています。バイオ燃料の利用が言われた途端、アメリカのトウモロコシが高騰して、日本のエサがピンチを迎えたのも記憶に新しいところです。

新田教授のプロジェクトは、「食料と競合しない、地域でできる燃料」ということで、とても将来性の高いものと、一同感心しました。

ガソリンに混ぜる割合が日本では低く規制されていることなどまだ課題はあるようですが、是非、日本の休耕田の活用が経済的にも解決され、総合的な持続可能な社会が作られるようにと、思いました。

最先端のご研究を惜しみなく見せてくださったことにも一同感謝して農学部を後にしました。

アウトレットでの昼食後、予科練の平和記念館へ行きました。1万9千人の若い犠牲者を出した仕組み、それぞれの思いに心を馳せ、二度と繰り返さないことを胸に刻んで、帰途に着きました。残念ながら雨には降られましたが、中身の濃い見学会でした。

高齢社会への対応を探る・報告

10月2日に行われた講演会とパネルディスカッションは、まさに今、私達が自分の老後をどう考えるかの問題提起と解決への道がいっぱい示されました。

結城康博先生のお話は、レジメが配られましたので、それを増し刷りしました。ご家族で、じっくりお読みください。

「孤独死ゼロは見守りから」のパネルディスカッションは、パネラーの方が我孫子市内で行っている取り組みの具体的紹介であり、とても参考になりました。ご近所の大切さを思い、自分も何かやろうと思われた方が多かつたのではないのでしょうか。

あたたかいまちを作っていきたいですね。

平和事業は11月20日

今年も広島へ行った中学生の報告があります。若い心が何を見たか、何を思ったか、どうやって今後の平和を作っていきたいかを語ります。

今回は前半に、シンガーソングライター大野靖之さんの舞台があります。チラシにあるように、大野さんは印西市出身。全国を回って学校ライブ活動を続けている人です。こちら聞き応え充分でしょう。(チラシには、木田さんと和田と一緒にいる写真が使われてしまいました)

11月20日(土) 午後2時～

けやきプラザ ふれあいホール

赤星たみこさんの講演

「せっけん生活で暮らしをダイエット」と題して、石けん利用推進協議会の講演会が13日にありました。

石けんが良いと分かっているけど使いにくいと感じる人はいませんか。石けんの性質をよく知って上手に使うことと、赤星さんのお話は具体的でとても納得できました。

エスケー石けんの見学会

千葉県消費者団体連絡協議会の県民提案事業で、18日エスケー石けんの見学会を行いました。消費者団体や生協の声を聞きながら工夫を重ねていることが分かりました。赤星さんのお話と合わせ、定例会で報告をします。是非ご参加ください。



悪質商法のやい得を許さない！

消費者訴訟の先頭に立つ弁護士に聞く

11/13（土） 13:30～16:00

アビイホール（イトーヨーカドー我孫子店3F）

講演 「多発する悪質商法とその救済」

講師 紀藤正樹 弁護士

リンク総合法律事務所所長・東京第二弁護士会所属

入場 無料（先着 100名）

主催 我孫子市消費者の会・千葉県

金利の低い世の中。老後にお金が必要そう。こんな悩みにつけ込んで、悪質商法はあの手この手で誘ってきます。先物取引、投資商法、未公開株等の勧め。あなたのところに電話がかかったことはありませんか？被害は救済されるのでしょうか。

あなたは狙われている・悪質商法にかからないために 我孫子市消費者の会による寸劇

オレオレ詐欺や各種の悪質商法は相変わらず続いています。どんな手口なのか、どこに気をつければいいのか、どうしたら引っかけられないかをわかりやすく、楽しく、寸劇等でお伝えします。

我孫子市消費者の会は食の安全、環境問題、高齢者問題など、安全な暮らしを考えて活動しています。あなたもご一緒しませんか。